

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

ディプロマ・ポリシーとは、卒業認定・学位授与に関する大学の方針のことです。学生のみならずには、本学や各学科の教育目的をしっかりと理解し、教育課程を通して優れた学修成果（ラーニング・アウトカム）を修めることが期待されています。

○本学の学位授与の方針

大分県立芸術文化短期大学は、芸術及び文化に関する専門の学芸の教授研究を通じて、幅広い教養及び優れた技能を有する人間性豊かな人材の育成し、もって芸術の創造、文化の進展及び地域社会の発展に寄与することを目的としている。この目的を達成すべく編成された教育課程を通して優れた学修成果を修め、所定の単位を取得した者に学位を授与する。

○各学科の学位授与の方針

【美術科】

美術科は、優れた個性と創造力を持ち、人間性豊かで、社会に積極的な貢献をなすう人材を育成することを教育目的としている。この目的を達成すべく編成された教育課程を通して優れた学修成果を修め、所定の単位を取得した者に「短期大学士（美術）」を授与する。

【音楽科】

音楽科は、高い専門的音楽技能と指導力を有し、創造力豊かな有為な人材を育成することを教育目的としている。この目的を達成すべく編成された教育課程を通して優れた学修成果を修め、所定の単位を取得した者に「短期大学士（音楽）」を授与する。

【国際文化学科】

国際文化学科は、国際社会の中で、自国の文化のみならず、異文化に対する理解を深め、広い視野から物事を捉え、主体的に行動し、豊かな発想や新たな価値観を創造できる人間性豊かな人材を育成することを教育目的としている。この目的を達成すべく編成された教育課程を通して優れた学修成果を修め、所定の単位を取得した者に「短期大学士（国際文化）」を授与する。

【情報コミュニケーション学科】

情報コミュニケーション学科は、情報とメディアを有効に活用する知識と技術、及び人間関係を発展させるコミュニケーション技能を身につけ、自己の個性と能力を活かし、地域社会に貢献できる人間性豊かな人材を育成することを教育目的としている。この目的を達成すべく編成された教育課程を通して優れた学修成果を修め、所定の単位を取得した者に「短期大学士（情報コミュニケーション）」を授与する。